

児童発達支援評価表

記入日 2019年11月30日
 施設名 心愛・心愛つう
 記入者名 職員全体集計

該当に○印を記入ください

チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日によっては、多人数の時もある為、学習は分けてやっている。 ・S1・S2で活動を分け部屋を確保している。 ・5つのグループに分かれて行っている。 ・大きな部屋では、パーテーションを使用し2つの部屋にし、集中力も書けないように配置。
	2 職員の配置数は適切か	17		<ul style="list-style-type: none"> ・児童数が多い時は、職員の数が少ないと感じることがある。 ・児童発達の特性に配慮した、丁寧な支援ができるように手厚い配置となっている。 ・フリーの立場であるので気をつけて職員が抜けた時など入るようにしている。
	3 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・活動において、パーテーションを用いるなど視野を制限することにより集中できるようにしている。 ・各部屋の洗面台は、子どもが使いやすい高さで、トイレ、シャワールームも児童に合わせ明るく清潔に配置されている。
	4 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子供たちの活動に合わせた空間となっているか			<ul style="list-style-type: none"> ・毎日掃除をし、換気をしている。 ・毎日の掃除で、ハイターが入った水で拭き掃除をしている。 ・玄関から入ると、大きな部屋(プレールーム)から小さな部屋が分かりやすく配置されている。南面の窓が大きく一年中明るく風通しの良い間取りである。 ・子ども達が活動しやすいように備品などを整理するなど、空間確保に努める。 ・活動の妨げにならないような環境作り。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	16	1	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者の意向を把握し業務改善につなげているか	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての評価の為よくわからない。 ・その日の子どもの様子など気がついたことは、保護者に連絡メモで伝えるようにする。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・良くわからない。 ・ホームページで公開されている。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	15	2	<ul style="list-style-type: none"> ・良くわからない。 ・外部の活動を参考にするなどして取り入れ、生かしていきたい。
	9 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・心愛・心愛つう・学童と交流ができ一緒に研修を行うのは良い。 ・指導に対しての技術や関わり方についてアドバイスが受けられるような研修「こんなことで困っている」Q&A ・リードしていける資質のある職員に研修の機会が確保されている。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士で子どもの様子を聞き合い計画できているのが良い。 ・送迎時、連絡票で保護者の要望も加味し、現段階との関連の中で見直しを持って支援する。 ・保護者の思いも合わせて作成している。
	11 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	16	1	
	12 児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の提供すべき支援』『発達支援(本人支援及び移行支援)』、『家族支援』、『地域支援』で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	16	1	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・運動課題では、リトミックや外遊び、言語では、発表を行っている。 ・支援計画を確認するようにしている。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・T1・T2の先生で話し合い活動を考えている。 ・大きな行事には、実行委員の計画の元各チームにわかれ積極的に活動が行われている。 ・立場的に立案に関わることは難しいが、メンバーに疑問点など聞く。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・手先を使った活動や、身体を使った活動など行っている。 ・日々の学習等、教材に工夫の話し合いを多く持ち共有している。 ・地域の自然環境を利用し野外活動として変化のある活動が出来ている。 ・季節の行事、イベントの工夫や地域交流のふれあい等大切に、夏祭り、音楽会等、親子での参加もできるように工夫されている。 ・子どもにとって常に、どんなことに魅力があるのか？関心があるのか？意識していきたい。 ・各グループで活動内容を話し合っている。 ・毎週1回活動内容の確認を行っている。
	16 子供の状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・2ヶ月に1度、支援計画の作成と面談を行っている。 ・その子に合った支援計画を作成している。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のミーティングで活動内容の確認をしている。 ・出勤したら、担当するところ、その日の流れ(時間を含めて)頭に入れる。 ・事前になって変更する。また、打ち合わせが直前すぎることがあるので早めの打ち合わせをしたり丁寧に打ち合わせをするとよいと思う。 ・毎日のミーティングや毎日の打ち合わせで共有。また、ミーティングノートも使用し参加できなかった職員にも情報が伝わるようにしている。 ・全体での打ち合わせが難しい時は、指導カード、ボードで確認し、必要に応じ上司と連絡、報告をしあうよう心掛けている。
	18 支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	15	2	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、打ち合わせはできていないので、少しでも話をするようにしたい。 ・記録をまとめる時、共有しておいた方が良いと思うことはすぐに報告する。 ・先で共有したことを自分の中でピックアップして話せるようにする。 ・日々の記録を同じ部屋で書いている。 ・疑問点、改善点を話し合っている。 ・記録を書きながら共有している。 ・全職員が共有したい。
	19 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・一度行ってできなかったことを、なんでも行い出来るようにつなげている。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・食事の様子や日常生活等で変化があった時や、長期にわたり目標の変化がない時には担当者に伝えている。 ・児童に対して築いたことがあれば、細やかに担当の職員に報告する。 ・内容を充実させたい。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・担当の指導員また、良く理解している者が対応されている。 ・担当者また担任等ふさわしい物が参画している。
	22	母子保健や子供・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	17		
	23	(医療的ケアが必要な子供や重症心身障害のある子供を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	16	1	・対象の子がいない
	24	(医療的ケアが必要な子供や重症心身障害のある子供を支援している場合) 子供の主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	16	1	・対象の子がいない
	25	移行支援として保育所や幼稚園、認定子供園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・日程変更や変わったことで、連絡し合っていると思う。 ・詳しい担当者が、丁寧な支援をしている。 ・保育所等訪問支援、支援学校との移行支援会議を行っている。
	26	移行支援として小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	17		・就学前に支援学校の先生が子供の様子を見学に来る。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	15	2	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子供たちと活動する機会があるか	12	5	<ul style="list-style-type: none"> ・つうのみ通所の子どもは、交流の機会がないかもしれないので、難しいことであるが機会があれば交流できると良い。 ・並行通園をしている子はできている。 ・並行通園をせず、心愛つうのみの子は機会あまりない。
	29	(自立支援)協議会子供部会や地域の子供・子育て会議等へ積極的に参加しているか	13	4	・担当者が参加している。
	30	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の子どもたちの様子を共有している。 ・日常に起きたこと(良いことや気になること)を送迎時やメモに書くなどして伝えるようにしている。 ・送迎時に1日の様子を伝えたり、家での様子を聞いたりしている。 ・帰りの会時に、今日の状態や面談時に伝えて共通理解している。
	31	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントプログラム指導者養成講座を受けさせていただいた。 ・支援を積極的に行っている。 ・事業所から必要と思われる人に声を掛けているので、全員には行きわたっていないと思う。
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	17		・説明を行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の提供すべき支援』のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された『児童発達支援計画』を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	17		・同意を得ている。
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡票などで、相談が書いてあった時にも返事をするようにしている。 ・保護者会のスムーズな運営に、随時適切に相談、支援を行っている。 ・自分で答えられない時は、上司に相談をしている。
	35	父母会の活動を支援したり保護者会を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	17		・定期的に行われている保護者会のスムーズな運営に、随時適切に相談、支援を行っている。
	36	子供や保護者からの申し入れについて対応体制を整備するとともに子供や保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合迅速かつ適切に対応しているか	17		・迅速な対応がなされている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月「心愛つうだより」を発行している。 ・心愛つうだよりや作業療法活動、保険だより等、掲示や配布でお知らせしている。 ・イベント情報の参加も発信している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に個人情報の確認をしている。 ・ホームページやお便りの写真、名前、イニシャル等についても丁寧に注意し配慮している。
	39	障害のある子供や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・何かあった時は、保護者に手紙や電話をしている。 ・意思疎通出来ない子ども、保護者はいない。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・地域に関わるイベントがあると良いと感じる。地域のグループホームの施設に訪問したり、行事等に招待をして交流をしている。 ・苦楽舎さんや地域の方を招いて草木染や音楽会などを行っている。 ・苦楽舎さんとの交流が前年度より増えた。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・お便りに今後も載せると良いと思う。 ・1/月毎に災害の状況(地震、火災、風水害、不審者等)を交互に行っている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練が行っているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・いろんな災害を想定して行いたい。 ・災害の状況に合わせた避難訓練を行っている。
	43	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子供の状況を確認しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・てんかんの薬をあくまで確認している。 ・保護者から事前の聞き取り、相談のうえ薬の預かりを行っている。 ・事後になったケースもあったので、事前に確認したい。
	44	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・お弁当やおやつを、他の子と違うものにしていく。 ・アレルギー除去食に付いては、保護者から医師からの指示を聞き、状況に合わせてながら保護者と共に慎重に進めている。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットが起きた時、作成し、事業所においてある。 ・何時でもヒヤリハットのファイルを見ることが出来る。 ・施設でのヒヤリハットがどのような物があるか、分析をして事故防止につなげたい。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	17		<ul style="list-style-type: none"> ・職員の安易な呼び捨てや暴言が気になる事がある。今一度ルールブック等で確認したい。 ・研修を受けた者より、研修の報告を聞き、適切な対応について学んでいる。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで児童発達支援計画に記載しているか	16		